X740C82901A(MEE 220301)

12V車専用

# 取付説明書編

本書はEP-Cシリーズの取付けかたを記載しています。

●本製品は、四輪車専用です。二輪車、三輪車には取付けないでください。

## 取付け上の注意

**必ずお守りください。**
本製品の取付け・配線において、表記と異なった方法による取付けや、表記を無視した取付けによって生じる危害や損害程度を以下の表示で説明します。

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| ⚠注意 | この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。 |

次の図記号で区分し、お守りいただきたい内容の種類を説明しています。

| | |
|---|---|
| ⃠ | 絶対に行わない(禁止)の内容です。 |
| ❗ | 必ず実行していただく(強制)の内容です。 |

## ⚠警告

**この取付説明書の指示に従い配線する**
●この取付説明書の指示に従い配線してください。正しい方法で正しく配線しないと、事故や火災の原因になります。

**電源電圧を確認して不安定な電源に接続しない**
●アースの極性をお確かめの上、お取付けください。
極性を間違えると電源の接続不良や発火の原因になります。
●指定の電源電圧を超えるような不安定な電源に接続すると故障や誤作動の原因になります。

**フロントガラスが熱線反射ガラスの車両には取付けない**
●熱線反射ガラスを採用している車両に取付けて使用すると、料金所などの路側アンテナとの無線通信が正常に行われないことがあります。

**運転操作を妨げる場所には取付けない**
●前方の視界を妨げる場所、ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダル付近などの運転操作を妨げる場所、および急停車などの場合に同乗者に危険を及ぼす場所には取付けないでください。交通事故やけがの原因になります。

**バッテリーを接続したまま配線しない**
●配線中は、バッテリーのマイナス端子を外してください。
マイナス端子を外さずに作業するとショート事故による感電やけがの原因になります。

**ケーブル類はまとめておく**
●ケーブル類は運転操作の妨げとならないよう、まとめておくなどしてください。
ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと危険です。

**すべての電装品の動作確認をする**
●取付けと配線が終わったら、ブレーキ、ライト、ホーン、ウインカー、ワイパー、およびETC車載器などすべての電装品が正常に動作することをお確かめください。
正常に動作しない状態で使用すると事故、火災、感電などの原因になります。

**たこ足配線をしない**
●電源ケーブルの被覆を破って、他の機器の電源を取ることは絶対にやめてください。
ケーブルの電流容量をオーバーし、火災や感電の原因になります。

**指定以外のヒューズを使用しない**
●指定より大きな容量のヒューズを使用すると、火災の原因になります。

**エアバッグシステムの動作を妨げる場所には取付けない**
●エアバッグシステムを装備している車の場合、エアバッグシステムの動作の妨げになる場所に取付けないでください。エアバッグシステムが正常に機能せず危険です。

**水のかかるところやほこりの多いところへは取付けない**
●雨が吹き込むなどにより水のかかるところ、湿気や球ごりの多いところへの取付けは避けてください。機器内部に水、湿気、またはほこりが混入すると発煙や発火の原因になります。

**高温になるところへは取付けない**
●熱の影響を受けやすいヒーターの吹き出し口の近くなど高温になるところに機器の取付けやケーブルの配線をしないでください。火災の原因になります。

**保安部品のボルトやナットは使用しない**
●車体のボルトやナットを使用して機器を取付けるときやアースを取るときは、ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどの保安部品のボルトやナットは絶対に使用しないでください。これらを使用すると、事故や発火の原因になります。

**ケーブルをはさみ込まない**
●車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にケーブルをはさみ込まないように注意してください。断線やショートにより、事故、火災、感電などの原因になります。

**ケーブルの被覆を傷めない**
●車両照明のバリ(部品加工時にできる鋭利な突起)や鋭利な場所にケーブルが接触する場合、ケーブルの被覆を傷めないように必ず粘着テープなどで保護してください。
火災や感電の原因になります。

**指定以外の電源接続はしない**
●必ず付属の部品を使用して指定の電源接続をしてください。指定以外(シガーソケットなどの電源接続をすると、電源の接続不良や発火の原因になります。

## ⚠注意

**指定以外の部品は使用しない**
●必ず付属の部品を指定通り使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品を傷めたり、しっかりと固定できずに外れたりして危険です。

**同時取付けや追加取付けはしない**
●1台の車両に取付けられる車載器(ETC2.0車載器、ETC車載器、DSRC車載器)は、1台だけです。複数台、同時には取付けないでください。正常に動作しません。

**しっかりと固定できないところへは取付けない**
●振動の多いところなど、しっかりと固定できないところへの取付けは避けてください。外れて事故やけがの原因になります。

**ケーブル類を引っ張らない**
●ETC車載器本体に接続するケーブル類に張りがないように、余裕を持たせて配線してください。ケーブル内部の断線や接触不良などで故障の原因になります。

**アンテナケーブルを折り曲げない**
●アンテナケーブルの配線の際、ドライバーなどで折り曲げないでください。
(曲げ半径15mm以上)
ケーブル内部の断線や接触不良などで料金所などの路側アンテナとの無線通信が正常に行われないことがあります。
・ケーブルを直角や半径15mm未満で折り曲げない!
・ケーブルをねじらない!

**アンテナケーブルを傷つけない**
●ケーブルの断面がつぶれるようなはさみ込み や先が尖った鋭利なものを使ってケーブルを傷つけないでください。
ケーブル内部の断線や接続不良などで料金所などの路側アンテナとの無線通信が正常に行われないことがあります。

**アンテナの上に金属物を置いたり、遮蔽したりしない**
●アンテナに届く電波を遮断するため、料金所などの路側アンテナとの無線通信が正常に行われないことがあります。

**指定以外の場所に取付けない**
●アンテナを指定取付場所と異なる車室内に取付けないでください。
料金所などの路側アンテナとの無線通信が正常に行われないことがあります。
●ETC車載器を車外に取付けないでください。
車外に取付けると、機器内部に雨水が浸入し、故障の原因になります。
●直接日光が当たるようなダッシュボード上にETC車載器本体を取付けないでください。
高温時、意図量が損傷する可能性があります。

**ETC車載器の操作と干渉するものを周囲に置かない**
●ETCカードの挿入操作などで周囲の物に干渉しないように取付けてください。

**アンテナを下向きに取付けない**
●アンテナを上下逆向きに取付けないでください。料金所などの路側アンテナとの無線通信が正常に行われないことがあります。通信面(両面テープ)が上を向くように取付けてください。

## 同梱品

| 番号 | 部品 | | 数量 |
|---|---|---|---|
| 1 | | ETC車載器本体 | 1 |
| 2 | | 両面テープ<br>(ETC車載器本体取付け用) | 1 |
| 3 | | アンテナ<br>(両面テープ付き) | 1 |
| 4 | | 取扱説明書(保証書添付)兼<br>取付説明書 | 1 |
| 5 | | 型番シール※ | 1 |
| 6 | | 電源ケーブル(3.0m) | 1 |
| 7 | ・適合線径22~16AWG<br>(約0.3~1.3mm²) | ワンタッチコネクター | 1 |

※　取扱説明書の型番シール貼付場所に貼ってください。

## 取付け前の注意

**車載器本体・アンテナの取付位置について**
2020年1月22日以降に製造された車車室内10人未満の乗用自動車で車両登録前(ナンバープレート取得前)に取付けるETC車載器などの内装品は、国土交通省の定める[保安基準　第20条、細目告示第182条]に準拠した取付けが必要です。
詳しくは、国土交通省のホームページをご確認ください。
国土交通省：http://www.mlit.go.jp/index.html

**取付け前に、以下の点に注意して準備してください。**
●作業に必要な以下の工具類を準備してください。
・プラスドライバー　・リムーバー　・ペンチ　・ペンチ　・ペンチ